

帯広市所管施設における集団感染事例の発生について

令和2年12月25日、帯広市所管施設（南商業高等学校）において、新型コロナウイルス感染症に関する集団感染事例が発生したことが確認されました。

これまでの経過と市の対応は、次のとおりです

1 感染者発生の経過

番号	公表日	年齢・性別	北海道公表 No (帯広市公表 No)
1 例目	12月18日	10代・女性	道内11926 例目(市内127 例目)
2 例目	12月20日	10代・男性	—
3 例目	12月22日	10代・女性	—
4 例目		10代・女性	—
5 例目	12月24日	10代・女性	道内12608 例目(市内147 例目)
6 例目	12月25日	10代・女性	—
7 例目		10代・女性	—

- ・ 1 例目と 2 例目は学級が異なり、関連性はなし。
- ・ 3 例目、4 例目、5 例目は 1 例目の濃厚接触者等。
- ・ 6 例目、7 例目は 3 例目の濃厚接触者等。

2 帯広市の対応経過

令和2年 12月17日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1 例目の生徒が所属する学級を12月18日から12月28日まで、学級閉鎖とした。(当該生徒が所属する学級の生徒は濃厚接触者等としてPCR検査を実施) ・ 校内の消毒を実施した。
12月18日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2 例目の生徒の感染を受け、濃厚接触者特定のため12月19日は不要不急の外出を自粛するよう周知した。
12月19日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2 例目の生徒が所属する学級を12月20日から12月31日まで、学級閉鎖とした。(当該生徒が所属する学級の生徒を中心に濃厚接触者等としてPCR検査を実施。12月24日までに全員の陰性を確認) ・ 校内の消毒を実施した。
12月20日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 感染拡大防止の観点から、冬季休業の開始日を4日間早めて12月22日とした。 ・ 3 例目の生徒と関係のある生徒を中心に濃厚接触者等としてPCR検査を実施した。 ・ 4 例目の生徒に関連した学校内における新たな濃厚接触者等はいないことを確認した。 ・ 新たな学級閉鎖等を行わない。

12月22日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 5例目の生徒（1例目の濃厚接触者で同学級在籍）の感染に伴い、当該学級の学級閉鎖期間を12月31日まで延長した。
12月24日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 6例目の生徒に関連した学校内における新たな濃厚接触者等はないことを確認した。 ・ 7例目の生徒（3例目の濃厚接触者で別学級在籍）が所属する学級を12月25日から1月1日まで学級閉鎖とした。（当該生徒が所属する学級の生徒は濃厚接触者として12月25日にPCR検査を実施） ・ 2例目を除く6名の感染者の発生に伴い、帯広保健所から集団感染事例になるとの連絡を受けた。
12月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 7例目に関係する生徒及び職員にPCR検査が実施され、全ての人の結果が陰性であったことを確認した。
令和3年 1月 8日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 濃厚接触者に対して行われていた2週間の健康観察は、1月8日までに終了。 ・ 現時点で、この事例に関連した新たな感染者発生など、感染が拡大する状況はない。

3 帯広市の対策

冬季休業期間中に、これまでの感染予防の取り組みを検証するとともに、下記の事項等に係る改善策について検討を行う。

- ・ 生徒の家庭生活、日常生活における感染予防に対する意識啓発
- ・ 教室内における対策
- ・ 部活動、体育の授業時における対策
- ・ 校内行事の生徒間接触における対策